

大阪市立 長吉 小学校



住所 〒547-0016 大阪市平野区長吉長原 2-6-55

連絡先 ☎ 06-6709-2000 ☎ 06-6799-1104

校長 望月 幹雄

開校 明治6年

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751723>



教育目標(校訓) 「仲良く 強く 正しく」：地域の伝統をふまえ、規律ある学校生活を送り、互いに学び合い、高め合うことができる子どもの育成



重点目標

- ☆ 自分で考え、自分から動く子どもの育成
- ☆ 自分も他人も大切にする子どもの育成
- ☆ こつこつ継続して取り組む子どもの育成



教育方針

- 確かな学力を育成する
- 豊かな人間性を育成する
- 心身ともに健康な児童を育成する



運営に関する計画

【概要】

本校では、学校教育全体を通じて、達成感や成就感をもたせ、自己肯定感を育むことに重点を置いています。そのために、個に応じた指導を推進し、基礎学力の向上を図ります。また、健康・体力面では、縄跳びや持久走等の活動を通して、自分なりの目標に向かって努力することができる児童を育成します。さらに、土俵や芝生グラウンドを活用し、地域とともに活動していきます。



【中期目標】

- 規律と秩序のある学校を目指し、お互いの良さに気づき認め合う集団の育成を図る。また、将来の夢や希望がもてる教育を目指す。
- 互いに学び合える環境を構築し、意欲を高め、基礎・基本の学力・体力の定着を確実に目指す。
- ICT機器を活用した学習支援、教員の資質向上および人材の確保、働き方改革の推進、生涯学習の支援、家庭・地域等の連携、協働した教育の推進を目指す。



【年度目標】

【安全・安心な教育の充実】

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。



【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.03ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を62.6%以上にする。



【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準Ⅰを満たす教職員の割合を57%以上にする。



校長先生からのメッセージ

本校は、明治6年に中河内郡川辺村専龍寺に河州第34番小学・長吉尋常小学校として開設され、令和5年度に創立150年を迎えた歴史と伝統を有する学校です。保護者や地域の方々の子どもたちの健全育成に対する熱い思い・厚い支援に支えられ教育活動を進めてきました。保護者や地域の方々との絆、信頼関係は強く、日々の登下校の見守り活動やさまざまな学校行事・地域行事など、本校教育活動の推進にご尽力いただいています。ふれあい相撲、地域農園をお借りしての芋ほり、幼稚園児との交流活動、地域の日本語学校の学生の方との異文化交流、PTA主催のスマイリングフェスティバル、PTA5校園が協力して行う「NKカーニバル」、



地域の方々から教わる昔の暮らし体験、などなど、体を動かし体験から学ぶ教育活動を大切にしています。それと共に、一人一台端末(タブレット)の活用を進め、教育の質の改革、子どもたちの自主的な学びの育成、子どもたち一人ひとりに応じた学びの提供におけた学びの改革も進めています。

校長 望月 幹雄



R6年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	平均正答率(%)
55	58	

●結果と概要／

国語科、算数科ともに全国平均並びに大阪市平均を下回る結果となりました。国語科では「言葉の特徴」と「書く」領域においては、昨年度より大幅に改善されました。算数科では、昨年度と比較すると「変化と関係」領域以外において10ポイント以上改善されました。しかし、平均無解答率は国語科、算数科ともに全国平均より高い値となっています。



●取組の成果と課題／

国語科の「情報の扱い方」領域においては、全国平均並びに大阪市平均と大きく差が開く結果となりました。説明文教材を活用して、情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句との関係の表し方を理解し使うことのできる能力の育成が必要となってきました。今年度は、5年生においてブロック化予算を活用し、小学生用デジタル新聞を授業や家庭学習に取り入れたり、リーディングスキルテストを実施したりすることで更なる学力向上に取り組んでいきます。



R6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	17.00	19.50	35.61	37.36	46.43	9.73	149.23	22.83	51.94
女子	15.38	17.03	33.56	34.88	36.38	10.15	138.93	12.86	50.06

●結果と概要／

大阪市や全国の平均と比べると、男子は4つの項目で上回っており、体力合計点は大阪市を上回りました。ソフトボール投げに関しては、全国と比較しても2m以上の良い結果となりました。ただ、女子においては、すべての項目で下回っており、特に、長座体前屈と立ち幅とびに関しては、全国との差が大きく、課題がみられます。同時に実施された児童質問紙調査「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して肯定的な回答をしている児童は、男子は全国や大阪市平均よりも高い値となっているが、女子は低く、体力合計点の値と比例しています。



●取組の成果と課題／

本校はこれまで、男女ともに大阪市や全国平均を下回る結果が多かったですが、運営に関する計画に具体的な取組として掲げ、「かかと上げ下げ運動」や「サーキットトレーニング」などを行ってきた結果、昨年度と今年度の男子において、全国や大阪市を上回る結果が続きました。また、4年生時から体育の時間にシナプソロジーを取り入れた運動を行ってきた事も、結果の向上につながっていると考えられます。今年度からは、女子の体力・運動能力の向上につながる取組に加え、体育の時間の充実を図り、生涯にわたって積極的に体を動かし健康に暮らそうとする態度を育てていきます。



学校の特徴

地域・PTAとのつながり

本校は、令和5年に創立150周年を迎えました。保護者・PTA・地域の皆様と共に充実した教育活動を行っています。歴史と伝統のある学校には、4色の柱に大屋根のある本格的な土俵と、青々とした芝生グラウンドがあり、学校の顔となっています。本校の地域には、親子2代・3代にわたって本校を卒業している家庭も多く、地域は学校を温かく見守ってくださいます。地域の方やPTAの協力のもと、登下校時の安全見守りやスマイリングフェスティバル等を行っています。北グラウンドの芝生は、芝生運営委員会の方たちが丁寧に手入れをしてくださるので、いつも青々として、体育をしたり、たこあげをしたりと、子どもたちは芝生で元気に活動することができています。



ふれあい相撲

校区には相撲部屋があり、毎年、大阪場所の前に本校で「ふれあい相撲」が開催されます。児童は、相撲部屋の力士と直接ふれあい、楽しいひと時を過ごしています。校庭にある土俵は平成9年に建てられ、令和4年に全面改修されたもので、4色の柱に囲まれて、立派な屋根があり存在感十分です。令和6年3月に行ったふれあい相撲では、本場所優勝経験のある力士「玉鷲関」(片男波部屋)が来てくれました。

芋ほり



北グラウンドの芝生で風揚げ

餅焼き体験

スマイリングフェスティバル



異文化交流

令和5年6月に西側に新校舎が完成しました。それに伴い東側の旧校舎は解体撤去され、現在その跡地に桜やアラカシ、藤、ヤマモモ、ハクモクレン等々の樹木を植え、広場にはクローバーを敷き詰め、緑化を進めています。樹木の四季による変化を観察したり、花摘みをしたり、虫取りをしたりと、子どもたちの学びの場となるようにしていきます。

